

沖縄米軍基地「今のおまじよい」

沖縄 19% 全国 41%



本社合同世論調査

沖縄の米軍基地、今後どうするのがよいか

増やすのがよい	今までよい	減らすのがよい	全面的に撤去するのがよい
全国	3	41	46
沖縄	19	61	15

数字は%。その他・答えないは省略

沖縄の日本復帰から5月で5年になるのを前に、朝日新聞社は沖縄タイムス、琉球朝日放送と合同で3月、県民に世論調査(郵送)をした。在沖米軍基地をどうするのがよいか聞くと、「減らすのがよい」が61%、「今までよい」は19%だった。同時期の全国調査(郵送)では、「減らすのがよい」が46%、「今までよい」が41%、「全面的に撤去するのがよい」が6%、「増やすのがよい」が3%だった。

沖縄の日本復帰から5月で5年になるのを前に、朝日新聞社は沖縄タイムス、琉球朝日放送と合同で3月、県民に世論調査(郵送)をした。在沖米軍基地をどうするのがよいか聞くと、「減らすのがよい」が61%、「今までよい」が19%だった。同時期の全国調査(郵送)では、「減らすのがよい」が46%、「今までよい」が41%、「全面的に撤去するのがよい」が6%、「増やすのがよい」が3%だった。

らすのがよい」が46%の一方で、「今までよい」が41%と沖縄より大幅に多い。基地が集中する沖縄と全国で、意識に大きなギャップがある。▼3面=視点、4面=沖縄と政権、24面=流浪50年

「沖縄には現在、在日米軍の基地や施設の70%が置かれている」としたうえで聞いた。

「感じない」という人は「あまり」12%、「全く」2%と少ない。

日本にとって、中国を巡る最大の問題は「領土を巡る問題」31%、「軍事力の増強」27%などが目立つ。

日本にとって、中国を巡る最大の問題は「領土を巡る問題」31%、「軍事力の増強」27%などが目立つ。

米軍普天間飛行場の沖縄県名護市辺野古への移設は、沖縄で「反対」が54%で、回収率は61%。全国調査は憲法効回答は1218で、回収率は61%。全国調査は憲法選んで調査票を送った。有効回答は1892で、回収率は63%だった。

◇

13日付朝刊で詳報します。
(磯田和昭)

と半数を超え、「賛成」は33%。全国では「賛成」33%、「反対」33%と拮抗する一方で、「その他・答えない」が34%を占め、判断がつきかねるようだ。

日米安保条約を維持することについては、沖縄で

「賛成」58%、「反対」26%と「反対」が3割近いの

に対して、全国では「賛成」82%、「反対」10%と大きな違いが出た。

調査では、沖縄県内の有権者から無作為に2千人を

選んで調査票を送った。有効回答は1218で、回収率は61%。全国調査は憲法

が中心テーマで対象者3千人。有効回答は1892で、回収率は63%だった。

在沖米軍基地の整理・縮小が進まない最大の原因について、「日本政府の米側への配慮」を選んだ人が沖縄、全国ともに39%で、いざれも一番多かった。「日米両国の安全保障に必要なこと全国の方でやや多い。

在沖米軍基地が日本の安全保障にどの程度必要か沖縄で尋ねると、「大いに」20%、「ある程度」49%を合わせ、69%が「必要」と答えた。調査方法が違うため単純比較はできないが、電話で同様に質問した2015、19年はともに「必要」(「大いに」と「ある程度」の合計)が53%だった。